

第17条 コーナーキック

コーナーキックとは、プレーを再開するための方法の一つである。

コーナーキックは、ボールの全体が地面または空中でゴールラインを越えたときに与えられる。コーナーキックは、ボールの全体が地面または空中を通過し、最後に防御側のプレーヤーに触れたときに与えられ、第10条に基づくゴールは与えられない。

コーナーキックから直接ゴールを決めることができるが、それは相手側に対してのみであり、ボールが直接キッカー側のゴールに入った場合には、コーナーキックは相手側に与えられる。

手順

ボールがフィールドから離れた場合、レフリーまたはアシスタントレフリーによってフィールド上で入れ替えられる。ボールの全体がゴールラインを越えた場合、ボールはボールが出た側のコーナーに置かれる。

ボールがフィールドから出た場合、現に誰が蹴ったかについては関係なく、最後にボールに触れたチームに基づいて判断される。

ボールを置いた後は、直接フリーキックを行うのと同じ手順と規則が適用される。

(置き換え:

- ボールがゴールラインを横切った地点に最も近いコーナーアークの内側に置かなければならない。
- コーナーフラッグポストを動かしてはならない。
- 相手側は、ボールがインプレーになるまで、コーナーアークから少なくとも1メートルの距離を保たなければならない(置き換え: 相手側は、ボールがインプレーになるまで、コーナーアークから少なくとも 9.15 m (10 yds) 離れていなければならない)
- ボールは攻撃側のプレーヤーによって蹴られなければならない。
- ボールがキックされ動いたとき、インプレーとなる。
- キッカーは、ボールが他のプレーヤーに触れるまで、再びプレーしてはならない。)

違反行為と制裁

~~(中断 ゴールキーパー以外のプレーヤーが行ったコーナーキック~~

~~ボールがプレーに入った後、ボールが他のプレーヤーに触れる前に、キッカーがボールに再び触れた場合(手で触れた場合を除く)。~~

- ~~反則の起った地点から行う間接フリーキックが相手側に与えられる(第13条 フリーキックの位置 参照)。~~

~~ボールがプレーに入った後、キッカーが、ボールが他のプレーヤーに触れる前に故意にボールを扱った場合。~~

- ~~相手側に直接フリーキックが与えられ、反則の起った地点から蹴られる（第13条「フリーキックの位置」参照）。~~
- ~~反則がキッカー側のペナルティエリア内で起った場合は、ペナルティキックが与えられる。~~

~~ゴールキーパーが行うコーナーキック~~

~~ボールがプレーに入った後、ボールが他のプレーヤーに触れる前にゴールキーパーがボールに再び触れた場合（手で触れた場合を除く）。~~

- ~~反則の起った地点からの間接フリーキックが与えられる（第13条「フリーキックの位置」を参照）。~~

~~ボールがプレーに入った後、ボールが他のプレーヤーに触れる前にゴールキーパーが故意にボールを扱った場合。~~

- ~~直接フリーキックが与えられる。その反則がゴールキーパーのペナルティエリアの外で起った場合は、相手チームに直接フリーキックが与えられる。違反がゴールキーパーのペナルティエリア外で起きた場合は、違反の起った地点から直接フリーキックが与えられる（第13条「フリーキックの位置」を参照）。~~
- ~~反則がゴールキーパーのペナルティエリア内で起きた場合、相手チームに間接フリーキックが与えられ、反則の起きた地点から行われる（第13条「フリーキックの位置」を参照）。~~

~~その他の反則があつた場合。~~

- ~~キックはやり直される）~~